

注射剤配合変化一覧

※指定溶解液 Ns：生理食塩水 Tz：5%ブドウ糖液 Ws：注射用水 -：指定なし
※赤塗部分：当院採用薬名

先発製薬会社	先発薬品名 ※(現在販売されていない)	後発薬品名 もしくは一般名	規格pH	指定溶解液	生理食塩水	糖液5%	ソルデム1	ソルデム3A	ラクテック	ソルアセF	ソルラクS	フィジオ140	ビーフリード	エルネオバ	ハイガリックRF	ドパミン (イパノル)	ドパミン	ヘパリンNa	フロセド (ランックス)	備考(他、当院採用薬で配合不可、配合注意に該当するもの)
-	-	KCl注20mEqキット	5.0~6.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Na,Tz,Wsで希釈 基本的に輸液との配合は問題ないと問い合わせ済み(試験はかなりの音のデラシカない) ▲オメプラゾール(微黄色3hr)
-	-	ドパミン	3.0~5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	/	●	●	●	アルカリ性薬剤と混合× やむを得ない場合を除き他剤と混合× ▲アスコルビル(色調変化24hr)、▲アピリアテン(直接白濁)、×カレン/酸ガワム(直接結晶析出)、▲セフトリアキソン(色調変化2hr)、▲イロシ(色調変化2hr)、▲ドパミン(84.8%3hr)、×セフトラジム(配合直後色調変化)、×セフトリアキソン(色調変化1hr)
-	-	ヘパリンナトリウム	5.5~8.0	-	●	●	-	● (6hrまで、 残存率データなし)	-	-	-	-	-	-	-	-	/	/	● (残存率データなし)	抗ヒスタミン剤と混合×、Tz,Ns,リン/糖液で希釈 ▲アミオダロン(3hr後濁り)、×ガベキサール(配合直後微細な浮遊物)、▲スルバシリン(24hr93%)、▲ホルコニア(結晶析出5hr)、×ソル・Mドロール(配合直後沈殿)、×ナフモスタット(配合直後白濁)、×ニカルジピン(配合直後白濁)、×バンコマイシン(配合直後白濁)、▲ハンパ注(24hr後白濁・不溶性異物)
-	(オメプラール)	オメプラゾール	9.5~11.0	-	▲ (色調変化24hr)	▲ (色調変化24hr)	×	×	●	-	● (24hr後データなし)	● (緑色1hr)	-	-	-	×	● (6hr後データなし)	-	▲ (色調変化)	※Ns,Tz以外の溶解液、糖液、補液及び他剤との混合は避けること ×アスコルビル(結晶析出1hr)、▲アミオダロン(微黄色3hr)、×アミルペ(79.18%1hr)、▲イノシリン/リン(微黄色24hr)、▲カレン/酸ガワム(微黄色24hr)、▲グリゼリン(84.2%24hr)、▲セフトラジム(70.9%24hr)、▲ソルコナール(微黄色24hr)、▲ドパミン(84.8%3hr)、▲ホスホノキソン(微黄色結晶析出24hr)、×ヘパリン/コナール(微黄色透明24hr)、▲ベンチリン(結晶析出6hr)、×ビタマジ(紫色懸濁、54.5%0.5hr)、▲フスコル(淡褐色微濁24hr)、▲プロトニブ(微黄色透明1hr)、×プロムヘキシリン(直接白色懸濁)、×ヒューロン(不溶物析出5hr)、×ホスホノキソン(微黄色微濁0.5hr)、▲オロプラゾール(微黄色結晶析出、87.6%24hr)、▲ランックス注(微黄色24hr)
-	(ノバスタン)	アルガトロバン	5.2~7.2	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	●	-	▲ワイスタール(色調変化24hr)
-	(マキシベーム)	セフェビム	4.0~6.0	Na,Tz,Ws	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	● (80.3%24hr)	●	●	▲ (色調変化24hr)	▲アスコルビル(81.2%24hr)、×アミノピリン(73.1%1hr)、▲ゲンタマイシン(わずかに混濁沈殿24hr)、▲ラネキサム(89.5%24hr)、▲メロン静注(89.9%6hr)、×バンコマイシン(直接混濁沈殿)、▲ホスホノキソン(77.9%24hr)、×ミキサリン(直接混濁沈殿)、×5FU(89.7%沈殿)、×20%マンニトール(配合直後1hr結晶析出)
-	(ミオコール)	ニトグリセリン	5mg:4~6.5 50mg:3.5~6.0	-	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	▲メロベネム(淡黄色24hr)
-	(モダシン)	セフトラジム	5.8~7.8	Na,Tz,Ws	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	● (87.1%24hr)	-	-	-	▲アミノピリン静注(89.2%3hr)、×ガベキサール(直接白濁)、×カレン/酸ガワム(直接白濁)、×ジリゲモール(黄色白濁)、×ナフモスタット(直接にわずかに白濁)、×ニカルジピン(直接に微黄白色懸濁)、×バンコマイシン(直接白濁)、×プロムヘキシリン(直接白濁沈殿)、×メロン静注(安定性低下、79.7%24hr)、メロン静注(直接にわずかに白濁)、▲フルオロワラシル(84.7%6hr)
ニボES P	アドナ	カルバノクロム	5.5~6.5	-	●	●	-	●	● (残存率データなし)	● (残存率データなし)	-	● (残存率データなし)	●	● (残存率データなし)	-	-	● (残存率データなし)	-	-	▲プロドネム(淡黄色24hr)
ファイザー	アネメトロ	メロニダゾール	4.5~6.0	-	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	● (残存率データなし)	● (残存率データなし)	▲ (残存率データなし、 色調変化4hr)	▲セフトリアキソン(色調変化6hr)
住友ファーマ	アレピアテン	フェニトイン	約12.0	-	● (残存率データなし)	×	-	-	● (残存率データなし)	×	-	×	×	×	-	×	×	-	-	強アルカリ性のため他剤と配合×
サノフィ	アンカロン	アミオダロン	2.0~3.0	-	×	●	-	-	●	-	-	-	×	-	-	-	●	▲ (濁り3hr)	●	×カルチコール(直接濁り)、×カレン/酸ガワム(直接濁り)、▲ラボナール(濁り3hr)
ユーシービー	イーケブラ	レベチラセタム	5.0~6.0	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	▲アレピアテン(5%糖液の場合結晶析出1hr)
MSD	エスラックス	ロクロニウム	2.8~3.2	-	●	●	●	●	●	-	-	●	-	-	-	-	●	●	×	×ソル・コナール(直接白濁)、×ソル・Mドロール(直接白色浮遊物、混ぜると消失し無色透明)、×ラボナール(直接沈殿)
丸石	エラスボール	シベレスタット	6.8~7.8	Ns	●	●	●	●	●	●	×	●	▲ (74%24hr)	×	-	● (87%6hr)	×	●	●	×アタラックスP(直接白濁)、▲アミノピリン静注(89%6hr)、▲アミルペ(67%24hr)▲アミドロン(20%6hr)、▲オメプラゾール(色調変化6hr)、×ガベキサール(直接白濁)、▲カレン/酸ガワム(Ns,Tz,ラクテックの場合ごくわずかに結晶析出6~24hr)、▲ギンシクピル(6%6hr)、▲カレン/酸ガワム(ソルデム3Aの場合結晶析出6hr)▲キリン輸液(2%6hr)▲酸アピリアテン(89%6hr)、×新牛血清蛋白(直接にわずかに白濁)、▲ゲンタマイシン(結晶6hr)、×シプロフロキサシン(直接結晶)、×ジリゲモール(直接白濁)、▲セフェビム(色調変化6hr)、▲セフトリアキソン(色調変化24hr)、▲セフトリアキソン(色調変化6hr)、▲セフトラジム(結晶析出6~24hr)、×ソル・Mドロール(ソルデム3A輸液の場合直接にわずかに白濁)、▲ソル・Mドロール(Ns,ソルデム3Aの場合ごくわずかに白濁6~24hr)、▲ダイアモックス(7%6hr)、×ナフモスタット(直接白濁)、×ニカルジピン(直接白濁)、▲ネオファーマ(7%6hr)、×バンコマイシン(直接白濁)、▲ベンチリン(ソルデム3Aの場合結晶析出24hr)、×ソル(直接結晶)、▲ビタマジ(結晶6hr)、▲0.9%の糖液(80%24hr)、×5%ブドウ糖液(直接結晶)、×プロムヘキシリン(直接白濁)、▲ホスホノキソン(色調変化24hr)、×ミキサリン80mg(結晶析出6hr)、×ミキサリン200mg(直接白濁)、×ミキサリン(直接濁り)、×ニカルジピン(直接白濁)、▲メロン静注(89%24hr)、▲メロベネム(色調変化6hr)、▲ユナスピ(84%24hr)、×ラボナール(ソルデム3Aの場合直接結晶析出)、▲ラボナール(Ns,Tzの場合結晶析出6~24hr)、×ロクロニウム(直接白濁し攪拌後無色透明)
小野薬品	オノアクト	ランジオロール	5.5~6.0	Na等	●	●	-	-	●	●	●	-	● (残存率データなし)	▲	-	-	▲ (78%24hr)	●	×	▲アミノピリン(86%24hr)、▲グリゼリン(86%24hr)、▲KCl(79%4hr)、×シベレスタット(直接白濁)、▲ニカルジピン(83%24hr)、▲ノバドナリン(63%24hr)、▲ミキサリン(78%24hr)、▲ラボナール(82%2hr)

配合変化表記
●：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。
▲：配合色調変化(薬液の色そのものを除く)が生じる、又は配合1時間以上経過し残存率90%以下になる、又は配合1時間以上経過し色調変化以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの。
×：配合1時間以内に残存率90%以下になる、又は配合1時間以内に色調以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの
-：データなし

注射剤配合変化一覧

※指定溶解液 Ns：生理食塩水 Tz：5%ブドウ糖 Ws：注射用水 -：指定なし
※赤字部分：当院採用薬名

先発製薬会社	先発薬品名 ※(現在販売されていない)	後発薬品名 もしくは一般名	規格pH	指定溶解液	生理食塩水	糖液5%	ソルデム1	ソルデム3A	ラクテック	ソルアセF	ソララクS	フィジオ140	ビーフリード	エルネオバ	ハイガリックRF	ドバミン (イノパン)	ドバミン	ヘパリンNa	フロセド (ラシックス)	備考(他、当院採用薬で配合不可、配合注意に該当するもの)	
LTLファーマ	ガスター	ファモチジン	6.2~6.8	-	●	●	●	●	●	●	●	●※	●	●	●※	●	-	●	▲ (結晶析出24hr)	▲フイスター(白色析出物6hr)、▲アミノフィリン(色調変化6hr) ※残存率データなし	
丸石	カタクロット	オザグレレ	8.8~9.8	-	●	●	-	●	-	●	●	●	●	●※	●	●	●	●	●	▲アレピアチン(ソル3、Tzで溶解時)沈殿24hr)、▲セフォチアム(ソル3、Ns、Tzで溶解時)色調変化24hr)、▲セフトリアキソン(ソル3、Ns、Tzで溶解時)色調変化24hr)、▲ニカルジピン(直後白濁)、▲バクテレン(結晶析出3hr)、▲フイスター(色調変化24hr) ※残存率データなし	
日薬工	カルチコール	グルコン酸カルシウム	6.0~8.2	-	●	●	●	●	●	●	●※	●※	● (500ml:2Aまで) ▲白濁6h(500ml:3A以上) ×(等量:白色10分)	●	●	●	-	●	●	×アトロピン(直後白濁)、×エフェドリン(濁濁0.6hr)、×セフトリアキソン(直後白色沈殿)、×デキサメトゾン(直後白濁)、×メロリン(直後白濁) ※残存率データなし	
EAファーマ	強カネオミノファーゲンシー	ネオファーゲン	6.0~8.5	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●※	●※	-	-	●	※残存率データなし ▲アシクロビル(浮遊物24hr)、×アタラククスP(直後濁濁)、×アレピアチン(直後濁濁)、×カシリン/ピロリウム(濁濁1hr)、×ガンタマタン(直後濁濁)、×ネオリン(直後濁濁)、▲ミノサイクリン(浮遊物24hr)、×ラボパール(直後白濁)、▲フイスター(濁濁24hr)	
エーザイ	ケイツーN	メナテレノ	6.0~8.0	-	×	▲ (80.8%3hr)	×	×	×	×	●※	●※	×	×	-	-	▲ (88.1%3hr)	-24時間後の測定項目記載なし(問い合わせ済)、他剤と配合せず単投 ×アミレリン(89.9%1hr)、×アミレン(89.8%1hr)、▲塩化ナトリウム10%(83.7%3hr) ※残存率データなし			
エーザイ	サイレース	フルニトラゼパム	3.5~5.5	-	●※	●※	●※	●※	●※	-	●※	●※	●※	-	-	-	-	-	▲※ (濁濁3hr)	※残存率データなし ▲アスコビル(濁濁6hr)、▲アレピアチン(直後色調変化)、▲ATP注(濁濁3hr)、▲大塚塩化カル注2%(濁濁3hr)、×ガネキサド(直後濁濁)、▲カルチコール(濁濁3hr)、▲水溶性ハイロコリン(濁濁24hr)、×プロムヘキシン(結晶析出)、▲メロリン(濁濁3hr)、▲ポスミン(濁濁6hr)、▲メロバミン(濁濁3hr)、×塩酸ピロプラミド(結晶析出)、▲ラベパール(直後色調変化)、▲レベタン(濁濁3hrサイレースW22倍希釈時)、▲ワコスタグミン(濁濁3hrサイレースW22倍希釈時)	
大塚製薬	サムタス	トルバプタン	7.0~9.0	Ns、Tz	●	●	-	-	●	-	-	-	●	-	-	-	-	●	●	(色調変化24hrTz溶解時) ×(直後濁濁)	×アタラククスP(直後白濁)、▲セフトリアキソン(色調変化24hr)、×ハロベリール(直後白色浮遊物)、×ミルリノン(直後白色浮遊物)、▲ユナスピド(色調変化24hr)、×ロコロウム(直後白色浮遊物)
バイエル	シプロキサ	シプロフロキサシン	3.9~4.5	-	●	●	●	●	●	●	▲500ml (100ml:白色針状浮遊物24hr)	●	▲ (結晶析出3hrビーフリード100mL)	-	●	●	-	●	▲ (色調変化3hr)	×アミレリン(結晶析出1hr)、×カシリン/ピロリウム(直後白色沈殿)、×キドミン(結晶析出1hr)、▲セフォチアム(黄色沈殿24hr)、×ダルテラミン(直後白濁)、×ネオフィリン(直後結晶析出)、×フルオロラシル(直後白濁)、×ホスホマイン(直後結晶析出)、×フイスター(直後白濁)	
ファイザー	スルベラゾン	ワイスター	約5.2	DIV補液 IV、Ws、Ns、Tz	●	●	-	●	●※	●	●※	●※	●	●※	●※	●	-	-	-	▲アスコビル(濁濁98.4%24hr)、×ガネキサド(直後白濁)、▲シザリリン(濁濁6hr)、×ナフアモスタット(直後沈殿)、×バロコマイシン(直後白濁)、×ファモチジン(白色析出物6hr) ※残存率データなし	
LTLファーマ	セファメジン	セファゾリン	4.5~6.5	IV、Ws、Ns、Tz IM:塩酸ピロリン注射液	●	●	●	●	●	●	●	●※	●	●	●※	-	-	●	●	×アミンピリン(直後沈殿)、×アルブロスタジール(配合薬剤の添付文書に「本剤を輸液以外の他の薬剤と混和しない」と記載あり)、×イントラリス(配合薬剤の添付文書に「本剤に他の薬剤を混合しない」と記載あり)、×ダウルセン(直後濁濁)、▲ドキルピリン(濁濁2hr)、×ナフアモスタット(直後白色沈殿)、▲フルオロラシル(88.0%6hr)、×プロムヘキシン(直後白濁)、▲メロリン(色調変化3hr) ※残存率データなし	
アルフレック	セフメタゾン	セフメタゾール	4.2~6.2	DIV補液 IV、Ws、Ns、Tz	●	●	●	●	●	●	●	●※	●※	●※	●※	-	-	-	●	×(直後白濁)	×アレピアチン(直後濁濁)、×ソレゴン(直後白濁)、▲ソルコチン(結晶析出24hr)、×プロムヘキシン(直後白濁)、×ニカルジピン(直後白濁)、×プロムヘキシン(直後白濁) ※残存率データなし
住友ファーマ	セレネース	ハロベリール	3.5~4.2	-	●	●	-	-	●※	●※	●※	●※	●※	●※	●※	-	-	-	-	-	▲アタラククスP(沈殿3hr) ※残存率データなし
大腸	ゾナン	タソピベ	4.9~6.1 (溶解液Ns,Tz100ml)	DIV補液 IV、Ws、Ns、Tz	●	●	●	●	●	●	●	●※	▲ (86.4%24hr)	●※	●	-	-	●	●	●	▲アスコビル(力価低下24hr)、▲アミレリン(力価低下3hr)、▲アミレン(力価低下3hr)、×イントラリス(配合薬剤の添付文書に「他の薬剤を混合しない」と記載あり)、×獣血ゲンプロリン(直後白濁)、▲キドミン(力価低下1hr)、×ゲムシタピン(直後白色の不溶物析出)、▲セフォチアム(色調変化3hr)、▲セフトリアキソン(色調変化3hr)、▲ネオフィリン(89.9%6hr)、▲フェニバクシ(色調変化24hr)、×フジソン(不溶物析出3hr)、▲フルオロラシル(力価低下3hr)、×シザリリン(白色の不溶物析出1hr)、▲メロリン(88.0%6hr)、×リネゾリン(添付文書に「併用投与する場合には別々に投与すること」と記載あり) ※残存率データなし
丸石	ソセゴン	ペンタゾシン	3.5~5.5	-	●	●	●	●	●※	●	●	●※	●※	●※	●	-	-	-	×	ソセゴン30mg)におけるデータ ×デキサメトゾン(直後沈殿)、×ネオフィリン(直後白濁)、×ピクシリン(直後結晶析出)、×フェニバクシ(直後白濁)、×水溶性プロムヘキシン(直後白濁)、×リネゾリン(直後結晶析出)、▲フイスター(濁濁3hrソセゴン15mg) ※残存率データなし	
GSK	ゾピラックス/ピクロックス	アシクロビル	10.0~11.0 (溶解液:Ns100mL)	-	-	●	●	●	●※	●	●	●※	-	●※	-	-	-	-	-	-	×アミレリン(直後結晶析出)、×ガンタマタン(直後結晶析出)、×セフォチアム(結晶析出1hr)、▲セフトリアキソン(結晶析出24hr)、▲バロコマイシン(わずかに着色4hr、結晶析出6hr)、×ホスホマイン(結晶析出1hr)、▲ミノサイクリン(黄褐色24hr) ※残存率データなし

配合変化表記
●：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。
▲：配合後色調変化(薬液の色そのものを除く)が生じる、又は配合1時間以上経過し残存率90%以下になる、又は配合1時間以上経過し色調変化以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの。
×：配合1時間以内に残存率90%以下になる、又は配合1時間以内に色調以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの
-：データなし

注射剤配合変化一覧

※指定溶解液 Ns：生理食塩水 Tz：5%ブドウ糖液 Ws：注射用水 -：指定なし
※赤塗部分：当院採用薬名

先発製薬会社	先発薬品名 ※(現在販売されていない)	後発薬品名 もしくは一般名	規格pH	指定溶解液	生理食塩水	糖液5%	ソルデム1	ソルデム3A	ラクテック	ソルアセF	ソルラクS	フィジオ140	ビーフリード	エルネオバ	ハイガリックRF	ドバモン (イノパン)	ドプタミン	ヘパリンNa	フロセド (ラジックス)	備考(他、当院採用薬で配合不可、配合注意に該当するもの)			
ファイザー	ソル・コーテフ 100mg	ヒドロコルチゾン コハク酸エステルNa	7.0~8.0	添付の溶解液 (Ws)	●	●	●	●	●	●	●	●※	●	-	-	-	×	▲※ (結晶析出3hr)	×	×アラジン(直接懸濁)、×アタラクス(直接析出)、▲ATP(沈殿6hr)、▲エホチール(沈殿6hr)、×オンコピン(沈殿1hr)、×カルチコール(直接懸濁)、▲カルバソクロムスホン酸(沈殿3hr)、▲アラニセロン(沈殿3hr)、▲アリセリン単糖配合点液(沈殿6hr)、▲グリノキサミン(沈殿3hr)、×シリキリン(直接懸濁)、▲セファグリン(沈殿3hr)、×セフトリアキソン(直接沈殿)、▲タシタ(沈殿3hr)×ドキシルピシム(直接沈殿)、▲トリスナリオン(沈殿3hr)、▲ネオオプテグリン(沈殿3hr)、×ネオアリン(沈殿1hr)、▲アムロジウム(沈殿3hr)、×アムロジウム(沈殿1hr)、▲メトホルミル(沈殿3hr)、▲メトホルミル(沈殿3hr)、×メトホルミル(沈殿3hr)、×ミノサイクリン(直接沈殿)、▲メロキシロン(沈殿6hr)、▲メロキシロン(88.1%24hr)、▲ユナシリン(89.0%3hr)、×リネゾリド(析出1hr)、×ワイスターール(沈殿1hr) ※残存率データなし (ソル・コーテフ：白色粉末、バイアル上下部を混和し溶解した注射液は無色又は微黄色透明)			
	ソル・コーテフ 250mg				-	-	-	●※	-	-	-	-	-	-	-	●※	-	-	-	-	-	-	※残存率データなし (ソル・コーテフ：白色粉末、バイアル上下部を混和し溶解した注射液は無色又は微黄色透明)
ファイザー	ソル・メドロール 1000mg	メチルプレドニゾン コハク酸エステルNa	7.0~8.0	添付の溶解液 (Ws)	-	-	-	-	●※	●※	●※	●※	●※	●※	●※	-	-	-	-	-	※残存率データなし (ソル・メドロール：白色粉末、添付溶解液で溶かした注射液は無色又は微黄色透明)		
	ソル・メドロール 500mg				-	-	-	●※	-	-	-	-	●※	-	-	-	-	-	-	-	-	×クロサバ(沈殿1hr)、×グムシタピン(直接沈殿)、▲シムブラチン(沈殿3hr) ※残存率データなし (ソル・メドロール：白色粉末、添付溶解液で溶かした注射液は無色又は微黄色透明)	
	ソル・メドロール 125mg				(89.3%24hr)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	▲※ (沈殿3hr)	-	×	●	×アラジン(析出1hr)、×カルバソクロムスホン酸(析出1hr)、×グラニセロン(析出1hr)、▲グリノキサミン(沈殿6hr)、▲シプロフロキサシン(析出3hr)、▲シメシタ(沈殿6hr)、▲セフトリアキソン(沈殿6hr)、×セフトリアキソン(沈殿1hr)、▲チキソ(沈殿24hr)、×ネオアリン(析出1hr)、×アムロジウム(析出1hr)、▲メトホルミル(沈殿3hr)、×メトホルミル(沈殿3hr)、▲アムロジウム(沈殿3hr)、▲アムロジウム(沈殿3hr)、▲アムロジウム(沈殿3hr)、×セフトリアキソン(直接沈殿)、×ミノサイクリン(直接沈殿)、▲メロキシロン(沈殿3hr)、▲メロキシロン(88.1%24hr)、▲ユナシリン(87.6%6hr)、×リネゾリド(析出1hr) ※残存率データなし (ソル・メドロール：白色粉末、添付溶解液で溶かした注射液は無色又は微黄色透明)
	ソル・メドロール 40mg				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●※	●※	●	-	-	※残存率データなし (ソル・メドロール：白色粉末、添付溶解液で溶かした注射液は無色又は微黄色透明)
ファイザー	ソルダクテン	カンレン/酸カリウム	9.0~10.0	Na,Tz,Ws	●	●	×	●	●	●	●	-	×	×	×	×	×	×	×アミレリン(直接白濁)、▲アミザリン(24h沈殿)、×ガベキサール(直接白濁・1.2%)、×10%キシロカン(直接白濁)、▲ルアラレリン(24h徐々に褐色化)、×プロムヘキソン(直接白濁・11.9%)、×グルタチオン(直接白濁・2.5%)、×セタマジン(直接白濁・1.0%)、×シベラリン(1h結晶析出、3h0.1%)、▲セフトリアキソン(結晶析出)、×セフトリアキソン(直接白濁・3h89.5%)、×セフトリアキソン(直接白濁・0.5%)、×ホスホイソギンゲリン(直接白濁・1.7%)、×ケトタイン40mg/1mL(直接白濁・5.1%)、▲ミノサイクリン(3h粒状結晶)、×アモキシシリン(直接白濁)、×ストレプトマイシン(直接黄白色沈殿・1.1%) ※残存率データなし				
サッフィ	タグシット	テイコブラニン	7.2~7.8	Na,Ws	●	▲ (24h88.4%)	-	▲ (48h87.1%)	●	●	●	-	●※	▲ (24h84.8%)	●※	-	-	-	-	-	×アトピラム(直接黄白色混濁)、×観血ゲンゴロブリン2500mg(直接白濁)、×ガベキサール(直接白濁)、▲セフトリアキソン(6hわずかに黄色み増加、48h88.8%)、▲ミノサイクリン(4hわずかな濁り) ※残存率データなし		
日本ゼネリック	タチオン	グルタチオン	4.0~6.0	-	-	●	●	-	●	●	●	●	●※	●※	●	●	-	-	-	-	▲アスコルビ酸(24h88.7%)、×アロピラチン(直接懸濁)、▲エホチール(3h無色澄明→黄色澄明)、×ケイテンN特注(直接黄白色半透明→淡黄色半透明)、▲セフトリアキソン(6h僅かな浮遊物生成)、▲セフトリアキソン(24h85.7%)、▲ベンチール(24h84.9%)、▲セタマジン+Ws5mL(6h71.9%)、▲セタマジン+Ws10mL(8h64.9%)、×セフトリアキソン(直接白濁後澄明)、×プロムヘキソン(24h白色結晶析出)、▲メコキシリン(24h76.6%) ※残存率データなし		
ファイザー	ダラシン	グリノキサミン	6.0~7.0	Tz,Ws,アミン/酸製剤等の補液	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●※	●※	▲ (直接白濁)	●	●	●	▲アミロジウム(2h結晶析出)、×ガベキサール(直接白濁)、×シプロフロキサシン(直接白濁に白濁)、▲セフトリアキソン(24h85.7%)、▲セフトリアキソン(24h84.9%)、▲セフトリアキソン(24h84.9%)、▲セフトリアキソン(24h84.9%)、×セフトリアキソン(直接白濁)、×セフトリアキソン(直接白濁)、×セフトリアキソン(直接白濁)、×セフトリアキソン(直接白濁)、×セフトリアキソン(直接白濁)、×セフトリアキソン(直接白濁) ※残存率データなし		
アステラス	ダントロウム	ダントロレンナトリウム	9.0~10.5	Ws	×	×	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-混注を避け、単投与すること ※残存率データなし			
エーザイ	タンボロール	フレカイニド	5.3~5.9	-	×	●	▲ (2h白色結晶析出、6h72.1%)	▲ (24h白色結晶析出、含量低下傾向 24h94.9%)	×	-	-	-	-	-	-	×	●	●	●	×アラジン(直接白濁・6h27.7%)、×キシロカン2% (直接白濁・6h29.6%)、×シベラリン(直接白濁・6h45.9%)、×ニコキシリン(直接白濁・6h30.0%)、×ニコロール(直接白濁後澄明)、×ミルリン(直接白濁後澄明)、×メキシチール(直接白濁沈殿・6h32.2%)			

配合変化表記
●：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。
▲：配合後色調変化(薬液の色そのものを除く)が生じる、又は配合1時間以上経過し残存率90%以下になる、又は配合1時間以上経過し色調変化以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの。
×：配合1時間以内に残存率90%以下になる、又は配合1時間以内に色調以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの
-：データなし

注射剤配合変化一覧

※指定溶解液 Ns：生理食塩水 Tz：5%ブドウ糖液 Ws：注射用水 -：指定なし

※赤字部分：当院採用薬名

Table with columns: 先発薬会社名, 先発薬品名, 後発薬品名, 規格pH, 指定溶解液, 生理食塩水, 糖液5%, ソルテム1, ソルテム3A, ラクテック, ソルアセF, ソルラクトS, フィジオ140, ビーフリード, エルネオバ, ハイガリックRF, ドバミン(イノパン), ドブタミン, ヘパリンNa, フロセド(ランックス), 備考(他、当院採用薬で配合不可、配合注意に該当するもの). Rows include products like アストラゼナカ デイブリバン, 共和薬工 ドブトックス, 第一三共 トランサミン, etc.

配合変化表記

- ：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。
▲：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。
▲：配合後色調変化(薬液の色そのものを除く)が生じる、又は配合1時間以上経過し残存率90%以下になる、又は配合1時間以上経過し色調変化以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの。
×：配合1時間以内に残存率90%以下になる、又は配合1時間以内に色調以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの
-：データなし

注射剤配合変化一覧

※指定溶解液 Ns：生理食塩水 Tz：5%ブドウ糖液 Ws：注射用水 -：指定なし
※赤塗部分：当院採用薬名

先発製薬会社	先発薬品名 ※(現在販売されていない)	後発薬品名 もしくは一般名	規格pH	指定溶解液	生理食塩水	糖液5%	ソルテム1	ソルテム3A	ラクテック	ソルASETf	ソララクトS	フィジオ140	ビーフリード	エルネオバ	ハイガリックRF	ドバメン (イノバシ)	ドバタミン	ヘパリンNa	フロセド (ラシックス)	備考(他、当院採用薬で配合不可、配合注意に該当するもの)		
Meiji Seika	バンコマイシン	バンコマイシン	2.5~4.5	Ns,Tz,Ws	●	●	●	●	●	●	●	●	●※	●	●	-	ドバタミン100mg/5mL	5000単位(直後白色懸濁)	●	▲アンクシロル(3h白色沈殿) × アミノフィリン(直後白濁、3h47.9%) × アミノピローム(直後黄色懸濁) × フロアゼ静注用65単位(直後白濁) ▲アイトール静注(24h懸濁色澄明→淡黄色澄明) × セファゾリン(直後白色懸濁) ▲セフトアラム(3h懸濁色懸濁) ▲セフトメゾール(24h白色澄明→こぶす状の黄色澄明) × ソルコチアム(直後白色澄濁) ▲フニイノカシ(3h黄色澄明→こぶす状の黄色澄明) × フラオワラシリン(直後白色澄濁) ▲白濁沈殿(6h77.5%) × ミカファンギン(直後白色懸濁) ▲メロニ(24h黄色澄明→極微赤黄色澄明) ▲メロベム(24h83.6%) ※残存率データなし		
武田	ハンスボリン	セフトアラム	5.7~7.2	Ws-Tz-Ns	▲(24h79.9%)	▲(24h78.7%)	▲(24h77.4%)	▲(24h80.3%)	▲(24h80.4%)	(24h後微黄色澄明、78.5%)	▲(6h黄色澄明)	(6h後微黄色澄明、残存率データなし)	(24h後黄色澄明)	●	●	-	-	-	▲(24h黄色澄明78.5%)	▲アタラックスP(24h82.1%) ▲アミノフィリン(24h淡黄色澄明82.3%) ▲アミノピレン(24h83.2%) ▲大塚塩化カルシウム(24h82.2%) ▲カネキナーゼ(24h淡黄色澄濁) ▲カルババクタム(24h82.7%) ▲シタマキリン(24h84.4%) ▲ソルコチアム(24h83.8%) ▲セフトメゾール(24h黄色澄明79.4%) ▲ネオファーマン(24h84.4%) ▲塩酸ペルコサイン(24h80.7%) ▲フロヘキシン(黄色澄濁78.5%) ▲メロベム(24h80.7%) ▲ワイスタール(24h淡黄色澄明79.9%) ※残存率データなし		
第一三共	ハンプ	カルベリナド	4.5~6.5	Ws	●	●	(6hでこくわずかに異物形)	●	●	●	●	●	●※	-	-	-	×	▲(24h白濁)※ × ヘパリン※ 直後白色濁り	×	× アミノダロン(直後81.2%) × アスコルビン酸(直後75.8%) × アミノピレン(直後13.9%) × アミノピレン(直後5.2%) ▲アルブスタルアルファデック(24h88.7%) × インデラル(直後83.3%) × オキアリン(直後2.1%) × カルシウム(直後85.4%) ▲アイトール(24h88.1%) × シベラスタット(直後85.5%) × セフトアラム(直後異物) × セフトメゾール(直後89%) ▲セフトメゾール(1h89.2%) × ソルコチアム(直後89.9%) × ソルコチアム(直後73.1%) ▲ダイアフェン(直後85.5%) ▲シタマキリン(24h84.4%) × フラオワラシリン(直後89.9%) ▲アルブスタル(1h88.5%) ▲ピメタジン(24h89.4%) × フランシリン(直後83.4%) × ボスミン(直後79.0%) × メロベム(直後88.7%) × ワイスタール(直後白濁) ※残存率データなし		
Meiji Seika	ピクシリン	アンピシリンNa	8.0~10	Ws-Tz-Ns	●	▲(6h74%)	▲(6h85.1%)	▲(3h87.2%)	▲(24h88.4%)	▲(24h89.5%)	●※	●※	●※	▲(3h85%)	●※	●※	-	-	●	●	▲アミノピレン(1h87.6%) ▲ガンタマシリン(24h85.4%) ▲ペルコサイン(24h88.1%) ▲ロゼフィン(24h87.5%) ※残存率データなし	
サノフィ	ピソルボン	プロムヘキシシ	2.2~3.2	-	●※	●※	-	●※	●※	●※	●※	●※	●※	×	(直後白色不溶物)	1号:▲(3h微黄色澄明) 2号:×(直後不溶物)	-	-	×	× アミノフィリン(白濁) × ギャルソロイチン(直後白濁) × セファゾリン(わずかに白濁) × セフトメゾール(直後白濁) × トラネキサム酸(白濁) × ネオファーマン(白濁) × マイトロコート(白濁) × フラノイール(白濁) × ホリリン(二層に分離) × 硫酸スチルブマリン(白濁) 時間データなし		
アルフレック	ピタメジン	-	4.5	Ws-Tz-Ns	●	●	▲(24h85.2%)	▲(24h82.7%)	▲(24h85.1%)	▲(24h79.2%)	▲(24h84.6%)	(残存率データなし)	-	●	●	▲(6h89.8%)	-	-	-	-	※室温直光でのデータ ▲ネオファーマン(6h86.5%)	
第一三共	ピムバット	ラコサミド	3.8~5.0	Ns-Tz	●	●	-	-	-	-	●	-	-	●※	-	-	-	-	●	●	※残存率データなし × アレピアチン(直後沈殿)	
アステラス	ファンガード	ミカファンギン	筋注→4.5~5.0 静注→3.5~7.0	Ns-Tz	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	●	●	●	(配合直後に濁りあり)	●	▲(24h76.4%)	×ドムルカム(直後に白濁) × ソセゴン(直後に沈殿析出) ▲アミノフィリン(24hrで微黄色45.3%) ▲ソルメタム(24hr49.1%) ▲ダイアモックス(24hr29.8%) × ペルニジジン(直後白濁) × トラネキサム酸(直後沈殿析出) ▲オクトール(8h88.5%) × ケイゲン(直後沈殿) ▲フェジン(24hr79.8%) ▲イノバシ(24hr70.1%) × 注射用ファン50(直後沈殿析出) × アドリアンシリン(極赤色の沈殿物) ▲ピロキシリン(直後に白色の懸濁液) × アミカシン(直後に白濁) ▲シタマキリン(3h86.4%) × マキシム(直後に沈殿) × フランシリン(直後に淡黄色澄明) × ガンタマシリン(直後沈殿析出) ▲メロニ(24hr黄色澄濁) ▲ユナシリン(8h89.9%) × シプロフロキサシン(直後に白色沈殿析出) ▲ソラックス(3hr15.8%) ▲テジリン(24hr43.8%) × 賦形剤注シロプラリン(直後に白色沈殿) ▲パトロミン(8hr85.8%)	
塩野義	フィニバックス	ドレベナム	4.5~6.0	Ns	▲(微黄色+24hrで87.7%)	●	●	▲(24hr88.3%)	-	-	▲(24hr79.4%)	-	-	-	-	▲(24hrで微黄色)	▲(24hrで87.7%)	▲(24hrで微黄色澄濁)	●	▲ソセゴン(24hr88.8%) ▲ブスコピ(24hr微黄色) ▲ジシリン(24hr微黄色澄濁) × ネオフィリン(1hr89.5%) ▲タチオン(24hr88.5%+微黄色) ▲フサン(24hr82.0%+微黄色) ▲メロニ(24hr微黄色) ▲メロニ(24hr72.1%+微黄色) ▲ペルコサイン(24hr82.9%+微黄色) ▲セフトメゾール(24hr83.2%+微黄色) × ソルコチアム(直後微黄色+24hr83.1%) × ミマシリン(直後微黄色+4hrで89.7%) ▲ユナシリンS(4hr87.6%)		
日医工	フェジン	含糖酸化鉄	9.0~10.0	-	×	(コイロ生成する)	●	-	-	-	-	-	-	-	-	▲(24h黒濁)	-	-	-	※他剤と配合データなし。試験未実施 ※NaClの電解質で溶解するpHの範囲のみ、pHのコロイドが不安定な場合、fイオンが生ずることがある。		
日医工	フサン	ナファモスタット	3.5~4.0	Tz-Ws	●	●	●	●	●	●	●	▲(3h後白濁)	×	-	-	-	-	-	●	●	▲アミノピレン(3hr37.9%) ▲ネオフィリン(3hr1.1%) × ソルメタム-ソルメロール(直後白濁) ▲ソルメタム(24hr71.9%) ▲タチオン(24hr78.6%) × ソルコチアム(8hr85.4%+緑濁時に黄色増色) ▲モダシン(6hr83.5%) × カルシウム(直後白色析出物) × ミノサイクリン(直後淡黄色析出物) × メロベム-ユナシリン(90%未溶)	
日医工	プリンペラン	メトロプラミド	4.5~5.5	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(200mLの時24hr87.1%)	-	-	×	※アルカリ性注射液と混合 × ▲ロビオン(24hrで表層に黄色のゲリーング) ▲セネレス(3hr結晶析出) ヒューマリンR(3hr白濁)	
ファイザー	プレセデックス	デクスメチミジン	4.5~7.0	Ns	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	-	-	-	-	●	●	× アミノピローム-ジアセム(沈殿) × ニコランジル(pH変化) × シベラスタット(含量低下)	
塩野義	フレドニン	フレドニゾロンハク酸エステルNa	6.5~7.2	Ns-Ws	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(ネオフィリン輸液と混合の時)	-	-	-	× ソルメタム(直後に微濁) × キシロカン(1hr微濁)	
丸石	プロスタント	アルプロスタジールアルファデックス	注射:4.0~6.0点 静注:3.5~5.5	Ns	●	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	× アレピアチン注(30分~1時間以内に結晶析出) ▲アミカシン(24hr86%) ▲イダマシリン(24hr88%) ▲セフトメゾール(直後に微黄色) ▲メロニ(24hr78%) ▲メロベム(開始時微黄色) ▲アルブミン(4hr83%) ▲アミノピレン(4hr79%) ▲ネオフィリン(4hr86%)	
持田	プロタミン	プロタミン	5.0~7.0	Ns-Tz	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※残存率データなし、他剤との配合変化情報なし	
アドサイエン	ベクルリー	レムデシビル	3.0~4.0	Ws	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※残存率データなし(糖液5%については、24h48hとも安定性あり、残存率は不明)	
Meiji Seika	ベニシリンG	ベンジルベニシリンカリウム	5.0~7.5	筋注:Ws-Ws静注: Ns-Tz	●(5℃) ▲(25℃ 9h 以内に使用)	●(5℃) ▲(25℃ 9h以 内に使用)	●(5℃) ▲(25℃ 9h以 内に使用)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(残存率データなし)	-	-	-	▲(25℃の時24h58%)	▲アンクシロル(3h82%) ▲ケイゲン注(24h42%) ▲ガンタマシリン(24h84.4%) ▲ナフモスタット(10mgの時24h83.6%) ▲ネオファーマン注(24h 白濁) ▲ピタメジン(6h 89.9%)

配合変化表記

●：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。

▲：配合後色調変化(薬液の色そのものを除く)が生じる、又は配合1時間以上経過し残存率90%以下になる、又は配合1時間以上経過し色調変化以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの。

×：配合1時間以内に残存率90%以下になる、又は配合1時間以内に色調以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの

-：データなし

注射剤配合変化一覧

※指定溶解液 Ns：生理食塩水 Tz：5%ブドウ糖液 Ws：注射用水 -：指定なし
※赤字部分：当院採用薬名

先発製薬会社	先発薬品名 ※(現在販売されていない)	後発薬品名 もしくは一般名	規格pH	指定溶解液	生理食塩水	糖液5%	ソルデム1	ソルデム3A	ラクテック	ソルアセド	ソララクトS	フィジオ140	ビーフリード	エルネオバ	ハイガリックRF	ドパミン (イノパン)	ドパミン	ヘパリンNa	フロセド (ランックス)	備考(他、当院採用薬で配合不可、配合注意に該当するもの)	
LTLファーマ	ベルジピン	ニカルジピン	3~4.5	-	●	●	(壁面に少量の黄色物)	(直後少量の黄色物)	×	×	×	×	●	(1号 3h 85.9%)	●	-	-	×	×	×アミノフィリン(直後白濁)、×アスコルビン酸(直後白濁)、×アミルバシ(混濁)、×アミレリン(直後白色懸濁)×イオキシール(直後白濁)、オムニバー(直後微黄色澄明)、×カルバゾプロピルシリン酸Na(直後赤濁)、×クレシ(後方オムニバー(直後白濁)、×キネロンイソトロン(直後白濁)、×キドミン(直後白濁)、×グルタチオン注、×セフォチアム(直後白濁)、×セフメタル注、×トラネキサム酸(直後白濁)、×ノスホマイシンNa(直後白濁)、×マンニトールS注(沈殿)(時間不明)、×メイロン静注(直後白濁)	
Meiji Seika	ホスミシン	ホスホマイシン	6.5~8.5	Tz,Ws(静脈内)	●	●	-	●	●	(残存データなし)	●	-	-	-	-	-	-	-	×	×アタラクスポ(直後混濁)、×コントミン筋注(直後混濁)、×セフオザジム(直後白色澄明)、×アミノカプレン注(直後白色沈殿)、×プロムヘキシリン塩酸塩注(直後白色沈殿)、×ミノマイシン(直後沈殿)	
第一三共	ボスミン	アドレナリン	2.3~5.0	-	●	●	-	-	●(1A/1袋)	●(1A/1袋)	-	●(1A/1袋)	●(1A/1袋)	-	-	-	●	-	-	×ATP注(直後赤色)、×メイロン(2h以内沈殿赤色)、▲デキサート(3h微黄色)	
丸石	ホリゾン	ジアゼパム	6.0~7.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	調整時他の注射剤と混合又は希釈して使用しないこと。(割合から注入すると白濁り、血管痛を伴う)ジアゼパムは水とよく混ぜたため、製剤には有機溶媒が使用されており、他剤との配合により希釈されると沈殿が生ずる。	
ファイザー	ミノマイシン	ミノサイクリン	2.0~3.5	Wsは不可	●	●	-	●	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	×	×ATP(黄色濁)、▲アミノフィリン(89.0%24h)、×水溶性ブレドニオン(微混濁)、×ソル・コーテプ(直後赤濁)、▲デキサート(24h黄褐色)、▲トラネキサム酸(24h黄褐色)、×ネオプラーゲン注(混濁)、▲ピタマン(24h赤褐色)、×ホスミン(直後白濁)、×メイロン注(黄色濁)	
日医工	ミルリーラ	ミルリノン	3.4~4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	他の注射剤と混合せずに用いることが望ましい。ミルリノンの溶解度はpHによって異なることから、pH依存の外観変化を予測するにはpH-溶解度プロファイル(表解注射剤の配合変化改訂10版P62)を利用することが望ましい。×アミノカプレン(直後白濁)、▲セフォチアム(6時間以内で使用すること)、×ソル・コーテプ500mg(24h微濁浮遊物)、×タリドピペラジリン(×)、▲デキサート(7.1%6h)、×ネオプラーゲン注(含量低下)(微濁 24h)、×ホリゾン(直後白濁)、×メイロン注(含量低下)、×ラボナー(直後白濁)	
大塚製薬	メイロン	炭酸水素ナトリウム	7.0~8.5	-	-	-	-	-	(白色混濁 24h6hまで無色澄明)	(白色混濁 24h6hまで無色澄明)	(白色混濁 24h6hまで無色澄明)	-	-	-	-	-	-	-	-	×アタラクスポ(直後混濁)、×コントミン筋注(沈殿)(時間不明)	
住友ファーマ	メロベン	メロベネム	6.7~8.7	Ns	(81.5%24h)	(65.7%24h)	(89.7%6h)	(86.5%6h)	(75.3%24h)	-	×	(78%24h)	(88.7%3h)	(74.9%24h)	-	(82.6%3h)	(84.6%6h)	(85.8%24h)	(86%24h)	×アミルバシ(力価低下)、×アミレリン注(力価低下)、×キドミン注(力価低下)、×プロムヘキシリン注(白濁)、×10NTZ(力価低下)、▲アジクロル点滴静注(85.0%3h)、▲アミノフィリン注(79.8%3h)▲イソトラネキサム酸20%(80.5%24h)、▲グルタチオン注(81.3%3h)、▲ゲンシリン(82.8%24h)、×ソル・コーテプ注(直後白色沈殿)、▲ニコール注5mg(87.3%24h)、▲バノマシリン(82.4%24h)、▲マンニトールS注(83.1%6h)、▲メイロン静注8.4%(88.5%6h)、▲ユナシンS静注用(82.8%24h)、▲ロセファン(88.4%24h)	
ファイザー	ユナシンS	ユナスピン	8.0~10.0	Ns-Tz-Ws	●	(86.6%6h)	-	(73.6%24h)	●	-	×	(87.8%3h)	(80.0%24h)	-	-	(86.5%6h)	-	-	●	×アタラクスポ(白濁)(時間不明)、▲アミレリン(76.1%3h)、▲キドミン(76.5%3h)、▲ピタマン(89.2%24h)、▲フェジン(77.6%24h)※6hまでのデータのみ	
田辺三菱	ラジカット	エダラポン	3.0~4.5	-	●	●	●	(84.6%6h)	●	●	●	-	×	(87.9%0.5h)	-	●	-	-	×	×アプレチン注(配合直後白濁)、×カンレノ酸(配合直後白濁)、▲セフォチアム(88.3%6h)、▲セフメタル注(87.6%24h)、×フェナール注(白色結晶析出)、×ホリゾン注(白濁)(時間不明)、▲ユナシンS静注用(87.2%3h)、×ラボナー注(直後白色結晶析出)	
日医工	ラシックス	フロセド	8.6~9.6	-	●	●	-	●	●	-	-	-	●	-	-	●	-	-	●	×アクラシン注射用(混濁)、×ケタラール静注用(混濁)、×サリルス静注(混濁)、×ダカルバシン注用(混濁)、×バノマシリン注(混濁)、×ミノマイシン(混濁)(時間不明)酸性注射剤と混合し混濁沈殿	
ニッセイ P	ラボナー	チオペンタール	10.2~11.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	原則として単独投与、弱酸性の輸液等との配合により析出	
旭化成P	リコモジュリン	トロンボモデュリンアルファ	6.8~7.3	Ns-Tz	●	●	▲Tzで溶解した場合(89.1%6h)	▲Tzで溶解した場合(86.3%1h)	●	●	●	-	×	Nsで溶解した場合(55.4%1h)	(87.8%1h)	×	Nsで溶解した場合(85.8%1h)	×	Nsで溶解した場合(84.4%1h)	●	Nsで溶解した場合(82.4%24h)
大塚製薬	レベタン	プロピルノフィン	3.5~5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	原則として他剤との混合注射は避けること。	
太陽P	ロセフィン	セフトリアキソン	6.0~8.0	Ns-Tz-Ws	●	●	●	●	結晶沈殿	結晶沈殿	結晶沈殿	結晶沈殿	結晶沈殿	結晶沈殿	結晶沈殿	●	×	×	●	Caイオンを含有する注射剤又は輸液との配合により混濁	
科研	ロピオン	フルルビプロフェンアキセチル	4.5~6.5	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	●	×	●	×ガンタマシリン(クリームシロ)3h)、×バノマシリン(直後沈殿クリームシロ)、▲フィニバックス(クリームシロ)6h)、×ホリゾン(直後二層分離)、×ネオプロパミド(クリームシロ)1h)、×ロピオン(色調変化1h)	
エーザイ	ワソラン	ベラパミル	4.5~6.5	-	●	●	-	●	-	●	●	-	●	●	-	●	-	-	×	×水溶性ハイドロコト注(直後白濁その後すぐ微黄色澄明)、×ソル・コーテプ静注(直後白濁その後すぐ微黄色澄明)、×ホスホマイシンNa(直後白濁その後すぐ微黄色澄明)※残存データなし	

配合変化表記
 ●：配合24時間後に残存率90%以上で外観変化がないもの。
 ▲：配合後色調変化(薬液の色そのものを除く)が生じる、又は配合1時間以上経過し残存率90%以下になる、又は配合1時間以上経過し色調変化以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの。
 ×：配合1時間以内に残存率90%以下になる、又は配合1時間以内に色調以外の外観変化(混濁・沈殿・結晶析出・ゲル化等)が生じるもの
 -：データなし